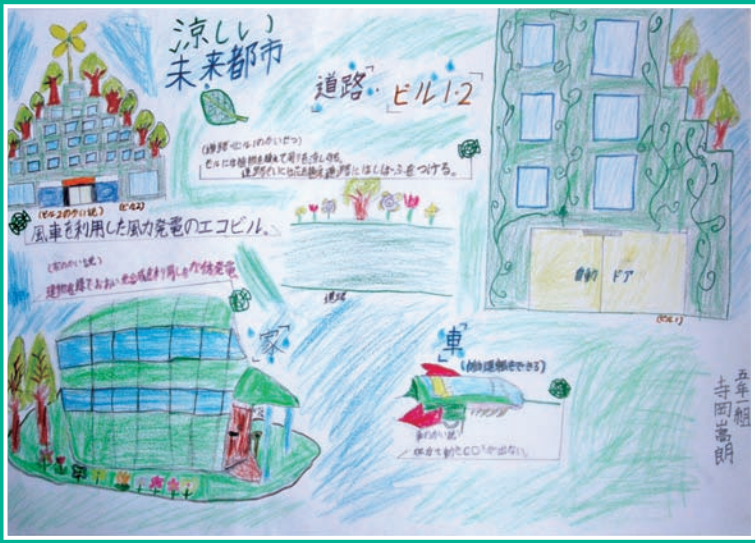
業界のタイムリーな情報をお手元に

ビルメン FUKUOKA

http://www.fukuoka-bma.jp

2009（平成21）年 9 Vol.189



『涼しい未来都市』

2008年度「都市ビル環境の日」
絵画コンクール優秀賞
福岡市立日佐小学校5年　寺岡 嵩朗くんの作品

編集・発行　社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号（藤田ビル2F）　TEL（092）481-0431　FAX（092）481-0432

第45回 全国ビルメンテナンス協会通常総会報告

総務委員長
西田　光博

全国協会の第45回通常総会が7月29日、30日に東京・日暮里のホテルラングウッドにて行われました。

始めに狩野会長より「現在の経済危機の克服は、資源多消費から資源抑制への転換を伴わなければならない。ビルメンテナンスはエネルギー消費の最前線で、低炭素社会への貢献を果たすべき立場にいるので、人材を育成し、雇用を確保し、人々に安全と安心のビルを提供していくということが我々の使命だ。今総会で新定款が決議されたならば、公益社団法人全国ビルメンテナンス協会としての船出準備に取り掛かる」と力強い挨拶がありました。

審議に先立ち興膳常務より特別決議の提案があり、「本総会に出席の代議員は改正定款第6条に基づいて選出された代議員である」ことが決議されました。これは先の改正定款が厚生労働省より認可されるにあたり、代議員の選出方法を新法に合致させるためです。

審議事項の第1号から第3号議案は、一括審議され満場一致にて承認されました。第4号議案の理事選任では、当協会の金子会長が全協理事に選任されました。第5号議案の監事の選任決議を行い、1日目の審議は終了しました。

2日目は、引き続き会長に選出された狩野新会長の挨拶に始まり、今総会の最重要議案である第6号議案の定款及び諸規則改正の審議が行われました。原田総務委員長の1時間40分にも及ぶ詳細な説明があり、満場一致にて可決されました。なお、今後の公益認定委員会の指導により定款の修正が余儀なくされることも考えられるので、執行部一任で対応することを承認しました。第7号、第8号議案は一括審議され、満場一致にて承認されました。

一般質疑では、北海道協会の方から入札における最低賃金の問題や参加要件についての要望がありました。また、沖縄協会の方からは、法令順守を求める要望は業界保護ではないとの意見もなされました。

また、21年度表彰式において福岡県協会関係では、厚生労働大臣表彰に松延洋一さん（九州ビルサービス㈱）、宮木英一さん（九州美装㈱）が表彰されました。最後に退任役員のご挨拶があり、当協会の青木理事が退任のご挨拶をされました。長い間業界のためにご尽力いただき、ありがとうございました。

平成21年度 労働安全衛生大会 開催

労働福祉委員 須藤　和則 博多湾環境整備㈱

平成21年度の労働安全衛生大会は、平成21年8月4日（火）猛暑の中、福岡県自治会館大会議室において当協会主催により、福岡ガラス外装クリーニング協会他3団体の協賛及び福岡労働局の後援で午後1時半より90社172名の参加の下、盛大に開催致しました。

大会は古賀副会長の開会宣言で始まりました。続いて、会長挨拶の中で金子会長から、今年は特に「新型インフルエンザ」の脅威に対処するためにも、各会員企業における安全衛生管理体制が非常に重要であるとの指摘がありました。

また、久保村日出男福岡労働局長（日高節夫労働衛生専門官代読）から来賓祝辞を賜り、引き続き福岡労働局労働基準部労働衛生課労働衛生専門官の日高節夫様より、『職場におけるメンタルヘルス対策等について』の題目で、配付資料をもとにメンタルヘルスの現状・対策並びに熱中症の怖さについて分かり易くご説明頂きました。続いて、国立病院機構九州医療センター名誉院長の柏木征三郎先生による基調講演が行われました。『新型インフルエンザとその対策』について、今まで見聞したこともない言葉・記号を用いた説明でインフルエンザについて詳しくご講演頂き、普段の生活の中では知る事もできないような貴重な話を聞くことができました。

労働局長挨拶（代読）と講演を行う日高専門官

柏木先生による基調講演

休憩をはさみ、㈱シンコーの田中大美様と九州メンテナンス㈱の濱地良行様による論文発表を頂きました。続いて表彰式では、安全標語6名、論文4名、並びに平成20年度無災害事業所22社の表彰（本年度より対象会員全社表彰）が行われ、その後参加者全員（代表：㈲綜合メンテナンスサービス 西山昌宏氏）が『安全宣言』を声高らかに唱和し、渡辺敏也労働福祉委員長による閉会の辞で本年度の労働安全衛生大会を無事終了致しました。

今大会の講演や発表を通して、会員各社の皆様が日々の業務の中で無災害へ積極的に取り組むことで着実に成果をだす、その誓いとなることを祈念申し上げます。

安全宣言の唱和

安全標語部門で受賞された方々

論文部門で受賞された方々

無災害事業所表彰を受けられた方々

公益法人への道『Q＆A』

公益社団法人化特別委員会
座長　金子　誠（会長）

環境グリーン化をお家芸に

いま当コラムでは、公益（法人）の器を支える四本の支柱（＝4専門委員会）について説明しています。公益目的事業を推進する4基のエンジンとも言えるでしょう。先月号では、その機能と設計思想について時間軸を下敷きにしてお話しさせていただきました。今月は私たちローカルビルメンの事業規模の実状（中小零細の集まり）に照らして考えてみます。この課題を解決していくには、私たちの既存事業の価値観を根本的に変えていかなければなりません。

まずは高度経済成長期の夢の見残しを整理しなければなりません。地方の弱小ビルメン企業が堅調に安定的に発展してきた背景には、右肩上がりの経済成長環境に護られてきたことは言うまでもありません。それがバブル経済崩壊後、今日に至るまで大が小を喰う“弱肉強食”の環境に曝されてきました。昔の夢よ、もう一度と願っても時代の流れを遡る事は誰にもできません。

それでは事業資本に乏しい地場中小ビルメンは、どのようにして事業価値を転換していけばよいのかということになります。環境の時代というキーワードがようやく国策のなかでも具現化しようとする時、その時代の要請を私たちビルメンテナンス業界はいかに新産業化していくかということが社会から問われているのだと思います。しかし、新産業化に参加しようと大上段に言われても地方のビルメンにとって何をすればよいのか、何から始めればよいのかと逡巡するのは当然です。個々で挑戦しようとしても、資本力もさることながら圧倒的に人材力の脆弱さを感じます。だからこそ私たちの協会があるのです。そこで小といえども個々の力を集結して大にも引けを取らない事業力を涵養・育成し、その事業価値（＝ビルメン環境力）を共有化展開していこうと考えています。その“養生箱”となるものに4つの専門委員会を位置づけているのです。

これらの実践論の１本としてまず本年度の『都市ビル環境の日』部会の活動に注目してください。テーマは「エコ都市への挑戦～あなたにもできるゴミリサイクル」ですが、個別主題の底流に流れている前述のビルメン環境力の総合的な養成過程をどうぞ感じ取ってください。社会の価値観は、「成長消費」の時代からまさに「持続循環」の時代へと劇的に転換しています。私たちビルメンテナンスも、いつまでも古い成功体験に囚われているわけにはいきません。自力で事業の新基軸を再生し、社会（公共）へ訴求していかなければならない時代に踏み入っています。

Ｑ＆Ａその30：若手の講師「二年前、会長は公益法人化の推進力は私たちの業の基に宿る。その基は、現場の人間力に他ならない。だから業の人材力育成に心血を注がなければならない！と説かれた。その業の基とビルメン環境力（会長の造語）はどのように繋がっていますか？」

座長回答：ひとりの先輩講師としてお答えする。日曜で通行もまばらなビジネス街ビルの48段の地下鉄通路階段を一人の青年クリーンクルーが今日も掃いている。自在箒のきちんとした押え掃き作業でほこりを立てない。彼はビルクリーニング技能士通信訓練生の私の教え子であるが、残念ながらついに合格させることはできなかった生徒である。しかし、複数年の訓練課程で身につけた基本作業を誰が見てなくても彼は誠実に実践している。この現場の真摯な仕事の姿勢は、場当たりな投資では得ることのできない業の基の底力そのものであると信じている。今年の労働安全衛生大会で、彼に表彰状を手渡すことができた。

「エコ都市への挑戦」

～あなたにもできるゴミリサイクル～

青年部より

今回より貴重な「ビルメンFUKUOKA」紙上をお借りして、青年部は一体何をしているのか？飲んでばかりなのか？女装の練習ばかりしているのではないか？等といった疑問を持つ会員の皆様に我々の活動等を知って頂こうと思い、様々な報告を行おうと思っております。どうぞ宜しく御願い致します！

さて、現在福岡県ビルメンテナンス協会青年部は、3委員会により構成され運営しております。今回はそのうちの一つであります「都市ビル環境委員会」の活動をお伝えいたします。

皆様ご存知のように、毎年、「都市ビル環境の日」におきまして、我々青年部による名作ドラマ（?）を出品しておりました。昨年は趣向を変え、クイズ形式にてシンポジウム会場を沸かせてまいりました。今年は協会の公益法人化へ向け、また新たな形の「都市ビル環境の日」を作らねば！と日々考えておりまして、先日行われた会議にて今回のテーマ及び内容がほぼ決定致しましたので報告いたします。

本年度のテーマはズバリ**「エコ都市への挑戦！」～あなたにもできるゴミリサイクル～**と定め、有意義なシンポジウムにして行こうと一致団結して取り掛かります。当日は５団体よりエコ活動に関する講演を行って頂き、それらの団体プラスαにて展示ブースを設け、それぞれの団体によるエコ活動への取り組みを展示いたします。皆様の「21世紀環境時代」への取り組みのヒントになるかも知れません。

今回我ら青年部は、ステージ上では出しゃばらず、また例年のように女装等による不快な思いを会場の皆様にさせないように（?）展示ブースにて、恐らく大人しくしている事となるでしょう。多分…。今年の10月2日の「都市ビル環境の日」に向け頑張りますので、どうぞ温かく見守ってくださいませ！

（広報拡大委員長　木戸　務名　㈱三愛美装センター）

熱心な会議の風景。真面目ですよ～！

この様な寸劇も真面目にやっております！
（3月環境委員会報告発表会にて）

「都市ビル環境の日」行事開催のお知らせ　**開催日：10月2日（金）**

テーマ：「エコ都市への挑戦～あなたにもできるゴミリサイクル～」

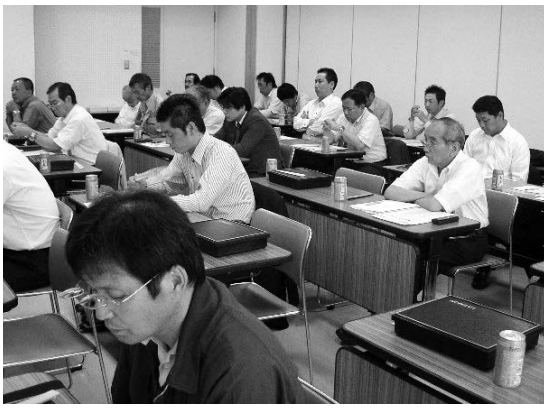
平成21年度定例懇話会開催

挨拶する金子会長

平成21年度の懇話会は、平成21年8月7日（金）例年通り福岡県自治会館202会議室において、46社47名が参加して行われた。

弁当にて昼食を済ませ、午後1時より会長の挨拶の後、九州ビルメンテナンス協会の総会報告を後藤労働福祉副委員長、㈳全国ビルメンテナンス協会総会報告を西田総務委員長が行った。

休憩の後、公益社団法人申請の進捗状況報告、質疑応答を行った。


会場風景

第３４５回理事会報告

日　　時　平成21年8月7日（金）10:00～11:30
場　　所　福岡県自治会館
出 席 者　金子、古賀、松岡、西田、仲前、渡辺、後藤、川原、藤、西村、野形、松延、山川、相川　各理事
高倉、草場　両監事
事務局）宮崎事務局長

Ⅰ．審議事項

1．公益法人移行申請に関する事業内容について

西田総務委員長より公益法人移行申請の根幹である「個別の事業の内容について」は公益事業を、公1は広報活動事業、公2は教育支援事業、公3は災害防止環境衛生の連携を図る事業、公4は「都市ビル環境の日」を推進する事業の4つに設定した旨の報告並びに説明を行った。今後は各事業の内容について各委員会にて配布資料を持ち帰り、検討することになった。

公1は調査広報委員会、公2は教育研修委員会、公3は労働福祉委員会、公4は総務委員会及び都市ビル環境の日部会でそれぞれ担当することになった。

また、高倉監事より「公益目的事業について」の「事業の内容」の記載について、公1及び公3は文節の並びが協会事業の説明が前半、一般社会との関わりが後半になっているが、順序を入れ替えたほうが社会へ貢献しているという意味合いが強くなりアピールができる。公4については簡略化しすぎており、第3者には理解しづらいので内容をさらに分かりやすく表現するようアドバイスがあった。　上記内容にて承認

2．定款・定款施行細則の修正について

小宮アドバイザーより定款・定款施行細則修正の指摘があり、以下の通り対応することにした。

①定款の修正

指摘が字句の修正で、内容については変更がないので、執行部にてとり進め、最終確定段階で、文書総会にて会員へ諮ることにした。

②定款施行細則の修正

理事会の決議事項であり、今後詰めていくことにした。

上記内容にて承認

＊金子会長より公益法人化申請に関して以下の通り依頼があった。

申請窓口である福岡県保健衛生課へ足繁く通い、本申請前に事前に相談を持ちかけ、申請書類の完成度ＵＰを図り、重要なポイントでは、会長自身も出向くことを視野にいれて保健衛生課への訪問スケジュールを検討するよう指示があった。

＊金子会長の指示については西田総務委員長より、お盆明けに、福岡県保健衛生課を訪問の上、第1回目の申請書案を提出の予定とした。

3．懇話会運営について（西田）　提示内容にて承認

4．地域防災ネットワーク部会員追加について（後藤）

筑豊地区：大森商事㈱・ニューゼネラル商事㈱、筑後地区：㈱大川ビル管理・西日本管財㈱・㈲サンオーシオへ部会への参加をお願いし、承諾を頂いた。新規参加は計5社となった。　承認

5．広島ビルメンテナンス協会「創立50周年式典」のご案内について（宮崎）

金子会長が出席する。　承認

6．「ヒューマンフェア'09」参加補助金申請について（宮崎）

全協からの参加案内が届き次第、会員へ案内することにした。　承認

7．㈳日本ビルエネルギー総合管理技術協会「SEESER」制度説明会について（宮崎）

㈳全国ビルメンテナンスの協賛もあり、本日開催の懇話会に出席の会員へは、案内資料一式を配付することにし、欠席の会員へは別途ＦＡＸにて案内することにした。

承認

8．公益法人の実践簿記会計講座への参加について（宮崎）

参加費16,000円が発生。

岩﨑事務局職員が参加することで承認。

Ⅱ．報告事項

1．九州協会総会懇親会収支報告（西田）

開催日　7月9日（木）
開催場所　ANAクラウンプラザホテル福岡
出席者　99人
収　支　収入1780千円／支出1672千円／剰余金 108千円

2．清掃作業従事者研修会報告（松延）

①開催日　7月15日（水）
開催場所　ももちパレス

参加者 18社　35人
②開催日 7月22日（水）
開催場所 北九州パレス
参加者 11社　23人
＊参加人数が少なく、今後は最低30名以上の参加者を確保できるよう会員への働きかけを行っていく。

3．第40回福岡BM協会懇親ゴルフ会報告（西村）
開催日 7月10日（金）
開催場所 福岡カンツリー倶楽部和白コース
参加者 10組　40人
九州ビルメンテナンス協会との合同コンペを開催し、内容については「ビルメンFUKUOKA8月号」に掲載済。

4．調査広報委員会報告（藤）
日　時　7月16日（木）15:00～16:00
開催場所　県協会会議室
出席者　9名
議題
①調査に関する委員会の方向性について
②今後の方向性について

5．環境管理部会報告（西村）
日　時　7月16日（木）16:00～17:00
開催場所　県協会会議室
出席者　11名
議題
①部会の運営について
②今後の方針について

6．懇親旅行について
11/8～10の韓国済州島への懇親旅行の旅行会社をJTBに決定した。

7．都市ビル環境の日部会報告（仲前）
日　時　7月28日（火）10:00～11:30
開催場所　県協会会議室
出席者　11名
議題
①クリーンアップ福岡の展開について
②シンポジウムの内容について
③子ども絵画コンクールについて
④「都市ビル環境の日」パンフレットデザインについて
⑤報道関係について
⑥今後のスケジュールについて

8．平成21年度労働安全衛生大会（渡辺）
日　時　8月4日（火）13:30～16:30
開催場所　福岡県自治会館
出席者　参加　90社　172人
＊参加人数が想定より少なく、来年度は200名以上の参加を目指す。

9．雇用・能力開発機構説明会について（相川）
8/6　雇用・能力開発機構の主催で開催の「中小企業人材確保推進事業助成金」の説明会に松岡副会長、松延教育研修委員長、相川雇用促進支援部会長、宮崎事務局長にて参加し、今後の対応については教育研修委員会、雇用促進支援部会にて検討していく。

10．全国協会主催の平成21年度雇用対策セミナーの開催について（金子）
セミナー内容を把握・整理し、会員へ周知する。

11．会計監査報告（高倉）
8/3に平成21年4月～6月の会計監査を実施し、特に問題はなかった旨の報告があった。

(社)全国ビルメンテナンス協会主催「第3回こども絵画コンクール」募集要領

募集テーマ：「未来のおそうじ　きれいにしよう、私たちの環境を　」をテーマにした絵画
応募規定：①応募対象は幼児（0歳～）及び小学生
②自分で描いた未発表のものに限る。
③応募は1人1点とする。
④サイズは八つ切りの画用紙（27cm×38cm）
⑤イラストを描く画材は「色鉛筆」「クレヨン」「絵の具」とし、蛍光ペンや折り紙、毛糸などの立体物の使用は不可。
募集期間：～9月15日（火）※当日消印有効
応募先：東京都荒川区西日暮里5-12-5　(社)全国ビルメンテナンス協会　絵画コンクール係
詳細の問い合わせ先：
(社)全国ビルメンテナンス協会　事務局
大谷・杉山　TEL.03-3805-7560

我が社のホープ

(有) 西日本美装サービスセンター　坂根 博之さん

年　齢／41歳
勤務年数／4年1ヶ月
モットー／人間至る処青山有り
趣　味／自分の口からは言えません
特　技／清掃業をやっているのに部屋が片付けられない
★上司から一言
一見、恐いような顔立ちですが、優しいところもあり、他の同僚にも信頼されています。彼に仕事を任せたら何の心配もない責任感のある男です。

会員に関する各種変更のお知らせ

大共ビル管理（株）
変更事項 事務所移転　変更日 平成21年8月10日
〒812-0016　福岡市博多区博多駅南4丁目17番32号
TEL、FAX 番号は変更ありません。

9月 行事予定表

10	木	13：00～地域防災ネットワーク部会 15：00～第346回理事会	於：県協会会議室
11	金	学校ガラス清掃作業安全講習会	於：福岡県自治会館
15	火	清掃作業従事者研修会基礎コース1（飯塚）	於：飯塚立岩公民館
18	金	清掃作業従事者研修会（久留米）	於：サンライフ久留米
29	火	清掃作業従事者研修会基礎コース1（久留米）	於：サンライフ久留米

【お詫びと訂正】 会員名簿及び本誌8月号理事会報告で、以下の間違いがありました。訂正し、お詫びいたします。

平成21年度会員名簿　㈱博多エム・エスの住所
【正】福岡市博多区古門戸町9-19 KandK DLD 2階
【誤】福岡市博多区古門戸町3-12 やま利ビル1階

平成21年度会員名簿　ハザマ興業㈱九州支店のE-mailアドレス
【正】yonezawa@grp.hazama.co.jp
【誤】yonezawa@hazama.co.jp

第343回理事会報告、報告事項、7．労働福祉委員会報告の中
【正】安全宣言：㈲綜合メンテナンスサービス
【誤】安全宣言：㈲綜合メンテサービス

第344回理事会、審議事項、4．新入青年部員入部について
【正】西山昌宏氏（綜合メンテナンスサービス）
【誤】西山昌宏氏（綜合メンテサービス）